

『沙石集』 説話対照目次表①

本表は日本古典文学大系『沙石集』収録「説話対照目次」を参考にした。目次に題があり本文にないものは「」に括弧した。反対に目次に題がなく本文にあるものは「()」に括弧した。目次にも本文にも題がなく内容があるものは説話番号を記して「()」に含まれる」とした。内閣文庫本は巻一・二・三・四・五・九を広本系、巻六・七・八・十を略本系とし、それぞれ内閣第一類本、内閣第二類本と呼ぶ。本表は成實堂本との比較を主目的とするため、広本系である内閣第一類本のみを載せた。慶長古活字十二行本の点線は上下の区切りを示す。

梵舜本	米沢本	成實堂文庫本	阿岸本	内閣第一類本	慶長古活字本
<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>	<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>	<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>	<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>	<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>	<p>卷一</p> <p>序 一 二 三 四 五 六 七 八 九 一〇 一一 一二 一三 一四 一五 一六 一七 一八 一九 二〇 二一 二二 二三 二四 二五 二六 二七 二八 二九 三〇 三一 三二 三三 三四 三五 三六 三七 三八 三九 四〇 四一 四二 四三 四四 四五 四六 四七 四八 四九 五〇 五一 五二 五三 五四 五五 五六 五七 五八 五九 六〇 六一 六二 六三 六四 六五 六六 六七 六八 六九 七〇 七一 七二 七三 七四 七五 七六 七七 七八 七九 八〇 八一 八二 八三 八四 八五 八六 八七 八八 八九 九〇 九一 九二 九三 九四 九五 九六 九七 九八 九九 一〇〇</p>

九八七六五四三二一	三三二〇九八七六五四三二一	三三三〇九八七六五四三二一	三三三〇九八七六五四三二一
浄土坊通世事 吉野坊通世事 宗春坊通世事 俗士遁世シタル事 観勝寺上人ノ事 強盜法師ノ道心ノ事 悪縁法師ノ道心ノ事 証月房上人ノ事 迎講事 依妄執墮落魔道ニ入ル事	卷十(本) 浄土坊通世事 吉野坊通世事 宗春坊通世事 俗士遁世シタル事 観勝寺上人ノ事 強盜法師ノ道心ノ事 悪縁法師ノ道心ノ事 証月房上人ノ事 迎講事 依妄執墮落魔道ニ入ル事	卷九 正直ノ女人ノ事 正直ノ俗士ノ事 正直ニシテ宝ヲ得タル事 正心アル人ノ事 芳心アル人ノ事 亡父夢ニ告テ借物返タル事 幼少ノ子息父ノ敵打タル事 母ノ為ニ忠孝アル人ノ事 盲目ノ母ヲ養ヘル事 身賣テ母ヲ養タル事 祈請シテ母ノ生所ヲ知事 君ニ忠有テサカヘタル事 友ニ義有テ富タル事 師ニ礼有ル事	卷八 忠寛事 興福寺智蓮坊事 伊予坊事 馬力ヘタル事 馬力ヘタル事 馬買損ジタル事 馬乗テ不得心ノ事 心ト詞ノタガヒタル事 結解タガヒタル事 小法師利口ノ事 児ノ飴クヒタル事 姫君ノ事 尼公ノ事 人ノ下人ヲコガマシキ事 魂魄ノ振舞シタル事 魂魄ノ振舞シタル事 【力者法師事】 尾籠カマシキ童事 便船シタル法師ノ事 船人ノ馬ニ乗タル事 老僧ノ年隠タル事 死道不知ノ事 齒取ラルノ事
三二 一	三三二〇九八七六五四三二一	六三 五四	二一
諸宗ノ旨ヲ自得シタル事 臨終目出キ人々ノ事 行仙上人事	卷十末 靈ノ託シテ佛法ヲ意エタル事	老僧ノ年隠事 死道不知ノ事 愚癡之僧文字不知事 無常句	眠正信房ノ事 嗚呼カマシキ人事 (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる
二〇 九 八七六五四 三 二一	三三二〇九八七六五四三二一	三三三〇九八七六五四三二一	三三三〇九八七六五四三二一
佛教ノ宗旨得タル人ノ事 臨終目出僧事 (二)に含まれる)	靈之人ニ託シテ佛法物語スル事	卷七 正直ノ女人ノ事 正直ノ俗士ノ事 正直ニシテ宝ヲ得タル事 正心アル人ノ事 芳心アル人ノ事 亡父夢ニ告テ借物返タル事 幼少ノ子息父ノ敵打タル事 母ノ為ニ忠孝アル人ノ事 盲目ノ母ヲ養ヘル事 身賣テ母ヲ養タル事 祈請シテ母ノ生所ヲ知事 君ニ忠有テサカヘタル事 友ニ義有テ富タル事 師ニ礼有ル事	卷八 不法蒙冥罰事 天狗人ニ真言教タル事 執心堅固ナル佛法蕩事 貧窮ヲ追出ル事 耳賣事 真言功能事 先世坊ノ事

四 三二一五四 三 二一	二 〇九八七六 五四三二一	二五四三	一
浄土坊通世事 【吉野坊通世事】 俗士遁世門事 強盜法師ノ道心ノ事 値悪縁法師ノ道心ノ事 証月房上人ノ事 迎講事 依妄執墮落魔道事 【靈託佛法物語事】	卷九上下 浄土坊通世事 【吉野坊通世事】 俗士遁世門事 強盜法師ノ道心ノ事 値悪縁法師ノ道心ノ事 証月房上人ノ事 迎講事 依妄執墮落魔道事 師礼有ル事	老僧ノ年隠事 死道不知ノ事 愚癡之僧文字不知事	眠正信房事
四 三二一五四 三 二一	二 〇九八七六 五四三二一	二五四三	一
得仏教ノ宗旨人ノ事 臨終目出僧事 (一)に含まれる)	靈ノ託シテ佛法物語スル事	老僧ノ年隠事 死道不知ノ事 愚癡之僧文字不知事	眠正信房事

四	建仁寺ノ門徒ノ中ニ臨終目出事 法心房ノ上人事 蘭溪事 聖一和尚事 明上院豪長老事 述懷事
三	(二に含まれる) (二に含まれる) 述懷事
二	建仁寺本願僧正事 (二に含まれる)
三	述懷事

『沙石集』 説話対照目次表②

本表は日本古典文学大系『沙石集』収録「説話対照目次」を参考にした。目次に題があり本文にないものは【】に括弧した。反対に目次に題がなく本文にあるものは()に括弧した。目次にも本文にも題がなく内容があるものは説話番号を記して()に含まれる」とした。内閣文庫本は卷一・二・三・四・五・九を広本系、卷六・七・八・十を略本系とし、それぞれ内閣第一類本、内閣第二類本と呼ぶ。本表は成實堂本との比較を主目的とするため、略本系である内閣第二類本のみを載せた。

五	四	三	二	一	序	五	四	三	二	一	序	五	四	三	二	一	序
長享本																	
卷一																	
太神宮御事 笠置解脫房上人太神宮参詣事 出離神明祈事 神明慈悲、貴、給事 神明慈悲、智恵、有、人、貴、給事																	
東大本																	
卷一 上下																	
太神宮御事 笠置解脫房上人太神宮参詣事 出離神明祈事 神明慈悲、貴、給事 神明慈悲、智恵、有、人、貴、給事																	
内閣第二類本																	
神宮文庫本																	
卷一																	
大神宮之御事 笠置解脫房上人太神宮参詣事 出離神明祈事 神明慈悲、貴、給事 神明慈悲、智恵、有、人、貴、給事																	
岩瀬文庫本																	
卷一 始終																	
大神宮御事 笠置解脫房上人太神宮参詣事 出離神明祈事 神明慈悲、貴、給事 神明慈悲、智恵、有、人、貴、給事																	
卷二																	
佛舍利感得人事 藥師利益事 阿彌陀利益事 藥師觀音、依命、全スル事 地蔵之看病、給ヘル事 地蔵菩薩、種々、利益事 不動利益事 弥勒行者事 菩薩之利生代受苦事 佛法之結縁不レ空事																	
卷三																	
癡狂人之利口事 美言有レ感事 (二に含まれる) 巖融房与妹ノ女房問答事 禪師問答是非事 律学者ノ学、与、行、相違スル事 小兒之忠言事 孔子之物語事 梅尾上人物語事																	
卷四																	
無言ノ上人事 上人之子持タル事 上人之女、父之看病スル事 妻臨終ノ障ト成ル事																	

三	二一	九	八七六五四
述懷事	得 _ル 佛ノ宗旨ノ人事 臨終目出 _キ 僧ノ事 (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる	靈之託 _{シテ} 佛法物語 _{シタル} 事 卷十	強盜法師ノ道心有 _ル 事 值 _ニ 惡緣 _ニ 發心 _{スル} 事 証 _ニ 月房 _ノ 上 _ノ 人 _ノ 之 _ノ 遁 _レ 世 _ノ 事 迎 _ニ 講 _ノ 事 依 _ニ 妄執 _ニ 魔道 _ニ 落 _{タル} 人 _ノ 事
二	一一	四	三二一五四
述懷事	得 _ル 佛ノ宗旨ノ人事 臨終目出 _キ 僧ノ事 (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる	靈之託 _{シテ} 佛法物語 _{シタル} 事 卷十 始終	強盜法師ノ道心有 _ル 事 值 _ニ 惡緣 _ニ 發心 _{スル} 事 証 _ニ 月房 _ノ 上 _ノ 人 _ノ 之 _ノ 遁 _レ 世 _ノ 事 迎 _ニ 講 _ノ 事 依 _ニ 妄執 _ニ 魔道 _ニ 落 _{タル} 人 _ノ 事
二	一一		
述懷事	得 _ル 佛ノ宗旨ノ人事 臨終目出 _キ 僧ノ事 (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる	卷十 (上下)	
二	一一	四	三二一五四
述懷事	得 _ル 佛ノ宗旨ノ人事 臨終目出 _キ 僧ノ事 (二)に含まれる (二)に含まれる (二)に含まれる	靈之託 _{シテ} 佛法物語 _{シタル} 事 卷十 始終	強盜法師ノ道心有 _ル 事 值 _ニ 惡緣 _ニ 發心 _{スル} 事 証 _ニ 月房 _ノ 上 _ノ 人 _ノ 之 _ノ 遁 _レ 世 _ノ 事 迎 _ニ 講 _ノ 事 【依 _ニ 妄執 _ニ 落 _{タル} 魔道人 _ノ 事】
三	二	四	三二一五四
述懷事	得 _ル 佛ノ宗旨ノ人事 臨終目出 _キ 僧ノ事 (一)に含まれる 建仁寺ノ本願僧正ノ事 (二)に含まれる	靈之託 _{シテ} 佛法物語 _{シタル} 事 卷十 始終	強盜法師ノ道心有 _ル 事 值 _ニ 惡緣 _ニ 發心 _{スル} 事 証 _ニ 月房 _ノ 上 _ノ 人 _ノ 之 _ノ 遁 _レ 世 _ノ 事 迎 _ニ 講 _ノ 事 依 _ニ 妄執 _ニ 魔道 _ニ 落 _{タル} 人 _ノ 事